

(臨床研究に関する公開情報)

就実大学薬学部附属薬局（以下、しゅうじつ薬局）では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に薬剤管理指導業務や健康アドバイスに関する情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

薬局における非侵襲的皮膚 AGEs の測定を通じた糖化ストレス増悪因子の探索

[研究責任者]

就実大学薬学部 助教 出石 恭久

[研究の背景]

終末糖化産物（AGEs）とは、体内でタンパク質と糖が結合してできる糖タンパク質のことです。この AGEs は、体内で生成されると分解されにくく、蓄積する事で糖尿病等の生活習慣病やアルツハイマー病、悪性腫瘍等の様々な病気に関与している事が知られています。更に、近年では、この体内に存在する AGEs の量が、様々な疾患や健康の状態の目安になる可能性が報告されています。

[研究の目的]

本研究では、AGEs を上昇させるリスク因子を明らかにする事を目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

20 歳以上の成人で、2019 年 8 月 1 日から 2021 年 10 月 31 日までの間でしゅうじつ薬局で皮膚 AGEs の測定をされた方

●研究期間

研究実施許可日から 2024 年 3 月 31 日まで

●利用する情報

検体：本研究は該当しません

薬剤管理指導業務及び健康アドバイスで得られた情報

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、基礎疾患、既往歴、服用している薬剤
- 2) 処方箋の記載事項（検査値がある場合はそれを含む）
- 3) その他問診時の内容やイベントで実施した健康チェックの情報

●情報の管理

収集した臨床情報は、研究の目的以外に使用する事はありません。臨床情報は、論文作成やデータの確認、及び二次利用の可能性があるため、研究終了後も施錠可能な場所で保管します。保管している情報を他の研究の用いる場合は、本学研究倫理審査委員会にて承認を得ることとします。

[研究組織]

この研究は、本学のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

臨床情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。臨床情報は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

就実大学薬学部薬物治療学

助教 出石 恭久

電話 086-271-8111（代表）